令和6年度　音楽科学習指導年間計画　　第１学年

月	扱い時数の目安（計45）	題材名	題材の目標	教材名	学習目標（教科書掲載）	題材の評価規準例 知識・技能（ア）	題材の評価規準例 思考・判断・表現（イ）	題材の評価規準例 主体的に学習に取り組む態度(ウ)	学習指導要領の内容 A表現 歌唱 ア	歌唱 イ (ア)	歌唱 イ (イ)	歌唱 ウ (ア)	歌唱 ウ (イ)	器楽 ア	器楽 イ (ア)	器楽 イ (イ)	器楽 ウ (ア)	器楽 ウ (イ)	創作 ア	創作 イ (ア)	創作 イ (イ)	創作 ウ	B鑑賞 鑑賞 ア (ア)	鑑賞 ア (イ)	鑑賞 ア (ウ)	鑑賞 イ (ア)	鑑賞 イ (イ)	鑑賞 イ (ウ)	〔共通事項〕 ア及びイ 音楽を形づくっている 音色	リズム	速度	旋律	テクスチュア	強弱	形式	構成	用語や記号など
4	3	思いをこめて合唱しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	We'll Find The Way その先へ My Voice!	思いをこめて明るい声で合唱しよう。 作者のメッセージを受け止め，思いをこめて合唱しよう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したことの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○														○			○		○			○
5	2	曲の構成を感じ取って，歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	主人は冷たい土の中に	曲の構成を感じ取って歌おう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 旋律，形式，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したことの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○																○				○	○	○
6	2	曲想を感じ取って，器楽表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに，それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	◆聖者の行進 ◆リコーダー LESSON 1	曲想を感じ取って，表情豊かに演奏しよう。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，器楽で表している。	[思] 音色，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。						○	○		○										○			○	○				○
	2	音楽の特徴に注目しながら，情景を思い浮かべよう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	○春	音楽の特徴に注目しながら，情景を思い浮かべて聴こう。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色，旋律，テクスチュア，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。													○			○		○			○	○		○		○
7 ～ 8	4	イメージと音楽との関わりを感じ取ろう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴について理解するとともに，それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	○ジョーズのテーマ 指揮をしてみよう！	イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう。	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色，リズム，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。																													
				Let's Create!	構成を工夫して，３つの場面の音楽をつくろう。	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。	[思] 音色，リズム，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。											○		○	○	○		○		○	○		○	○		○	○
9 ～ 11.	16	仲間とともに，表情豊かに合唱しよう 曲想やパートの役割を感じ取って，歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	<合唱コンクールへの向けての取り組み> ①選曲 ②パートリーダー、指揮者、伴奏者の選出 ③パート練習 ④他パートとの合わせ ⑤指揮者、伴奏者合わせ （表現付け等） ⑥合唱仕上げ （入退場の練習、発表のマナー等の指導含む）	パートの役割を感じ取って合唱しよう。 旋律の動きを理解して合唱しよう。 歌詞と旋律の関わりに注目して合唱しよう。 曲想を生かして合唱しよう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○																○			○	○	○			○

11.	2	曲想と音楽の構造との関わりを理解して，その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎魔王	曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。										○		○		○		○	○	○		○
	1	音のつながり方の特徴を生かして，創作表現を工夫しよう	●音のつながり方の特徴について理解するとともに，それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	リズムゲーム，リズムアンサンブル，リズムチャレンジ		[知] 音のつながり方の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。	[思] リズム，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。							○	○		○						○		○						○
				My Melody	音のつながり方の特徴を生かして旋律をつくろう。																												
	2	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり，我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割，音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに，それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	◎日本の民謡	人々の暮らしの中から生まれた日本の民謡を聴こう。	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり，我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色，リズム，旋律，テクスチュア，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，生活や社会における音楽の意味や役割，音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり，我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○		○	○											○	○		○	○	○	○		○	○		○		○
				生活や社会の中の音楽																													
				◎アジアの諸民族の音楽	アジア各地の音楽を聴こう。																												
				ソーラン節	声や音楽の特徴を生かして日本の民謡を歌おう。	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，リズム，旋律，テクスチュア，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。																									
12.	2	日本の歌のよさや美しさを感じ取って，歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	浜辺の歌（共通教材）	情景を思い浮かべながら，表情豊かに歌おう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] リズム，旋律，強弱，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○																	○		○		○	○		○
				赤とんぼ（共通教材）	情景を思い浮かべながら，思いをこめて歌おう。																												
				歌い継ごう 日本の歌																													
	1	日本に古くから伝わる合奏に親しみ，その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わり，音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解するとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎雅楽「平調 越天楽」	日本に古くから伝わる合奏を聴こう。	[知] 曲想と音楽の構造との関わり，音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり，音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。												○	○		○	○		○		○	○			○
1	3	箏曲の特徴を感じ取って，その魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに，それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。 ●音のつながり方の特徴について理解するとともに，それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	◎箏曲「六段の調」	日本に古くから伝わる箏の音楽を聴こう。	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。				○		○	○		○	○		○		○		○		○		○	○			○	○
				◆虫づくし，姫松，「六段の調」から“四段”，さくらさくら（箏）		[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。	[思] 音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。																									
				◆My Melody	日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。	[知] 音のつながり方の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。	[思] 音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。																									
2 ～ 3	5	曲の構成や曲想の変化を生かして，歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	Let's Search For Tomorrow	曲の構成や曲想の変化を生かして合唱しよう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，速度，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○	○															○		○		○	○		○	○
				心通う合唱																													
	計 45			国歌「君が代」																													